



【ブルーン】

「奇跡のりんご」の木村秋則さんの一番弟子として、自然栽培でのりんご作りをする傍ら、りんご園の中にちょこちょこ植えられているブルーンの木も同様に自然栽培を実践しています。ブルーンの美味しさも栄養価も生が一番です。ミネラルやビタミンをバランスよく含んでおり、古くから薬効のある果実として珍重されてきました。収穫したては硬さがありますが、室温において追熟させてからご賞味ください。

[産地]遠野市
[生産者]佐々木悦雄
[栽培方法]自然栽培
[規格]1kg

最盛期												
1月										9月	10月	12月

【ブルーベリー】

門前おくでらブルーベリー園では、「循環」を目指した栽培を実践しています。剪定をして風通しをよくすることで、病気を防ぎます。結実時に農薬を使用しないために、冬の間に幼虫を除去するなど、様々な努力がされています。肥料は有機肥料に硫黄分を加えて散布します。乾燥を防ぐために、剪定したブルーベリーの木を木の根元にかぶせるなど、あるものを活かした栽培をしています。

[産地]遠野市
[生産者]門前おくでらブルーベリー園
[規格]約120g

最盛期												
1月										7月		12月



【洋なし（6種類）】

ラ・フランスは、有機質肥料（堆肥および有機質を含む化成肥料）を活用し、化学合成窒素の利用を低減しています。

9月 オーロラ、フレミッシュ
10月 レッドパート、マリゲットマリア
11月 ラ・フランス、シルバーベル
※時期によって種類が異なります。

[産地]岩手県内
[生産者]紫波農園他
[栽培方法]省農薬他
[規格]

最盛期												
1月										9月	10月	12月

【プラム】

甘酸っぱくてジューシーなプラムは、初夏から夏にかけて多く出荷されます。すももを大きく分けて、中国原産の「日本すもも（プラム）」と、ヨーロッパコーカサス原産の「西洋すもも（ブルーン）」の2つに分類します。

[産地]盛岡市他
[生産者]花山野(かあさんや)他
[栽培方法]
[規格]

最盛期												
1月										7月		12月



【ブルーベリー (カシオペアブルー)】

カシオペア・ブルーとは、二戸地域が産地化を目指すブルーベリーの最大粒種・チャンドラーのうち、500円玉級の大きさのみを厳選したブルーベリーのこと。チャンドラーは、甘みと酸味が調和し、風味も優れています。カシオペア・ブルーは、1粒でも食べごたえ充分です。

[産地]二戸市
[生産者]二戸地域
[栽培方法]
[規格]

最盛期											
1月										7月	12月

【いちご (さちのか)】

「とよのか」と「アイベリー」を掛け合わせてつくられたイチゴ「さちのか」。糖度にして13-15度の強い甘みを持ち、それに適度な酸味が加わった、コクのある飽きのこない味が特徴です。さらにビタミンCの含有量が他のイチゴと比べて15-30%増。美容に最適な果物です。実がやわらかいイチゴの弱点は輸送時に痛みやすいことですが、「さちのか」は実がしっかりして比較的他の品種より優れています。

[産地]盛岡市
[生産者]
[規格]約250g

最盛期												
1月										4月	5月	12月



【りんご 紅玉】

紅玉は昔からあるりんごですが、独特の酸味と甘味で根強い人気があります。最近ほりんごの木の間伐により生産量が減ってきているので、貴重になりつつあります。



[産地]遠野市他
[生産者]佐々木悦雄他
[栽培方法]省農薬
[規格]5k/10k

最盛期											
1月										11月	12月

【りんご ふじ】

農薬を、通常15回から5回程度にまで極力抑えています。岩手県のりんごは、生食向けに美味しいと言われています。特に内陸の冬場の寒暖の差が、甘味を増してくれるのです。



[産地]矢巾町他
[生産者]渋谷長他
[栽培方法]省農薬
[規格]5k/10k

最盛期											
1月										11月	12月